

新潟県議会2月定例会の開催結果について

会 期	令和8年2月24日（火）から同年3月27日（金）までの32日間
上程議案	<p>1 令和8年度新潟県一般会計予算 【可決】</p> <p>(1) 警察費総額 569億6,517万5千円</p> <p>(2) 債務負担行為 ～ 十日町署庁舎建築工事請負契約 等4件</p> <p>2 令和7年度新潟県一般会計補正予算 【可決】</p> <p>(1) 冒頭提案（2/24提出分） 2億7,688万4千円（免セン空調設備改修等）</p> <p>(2) 追加提案（3/5提出分） 4億3,029万6千円増額（給与費等の調整）</p> <p>(3) 繰越提案（3/18提出分） 6億4,551万6千円（航空機特別補修費等）</p>
質問項目	<p>1 本会議における質問項目</p> <p>(1) 代表質問 4問 主な質問は下記のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 誤認逮捕事案の受け止めと再発防止策について ○ 懲戒処分に係る現状と今後の対応方針について ○ 学校に対する闇バイト対策等の啓発状況及び今後の取組方針について <p>(2) 一般質問 19問（うち協議2問）主な質問は下記のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 過去の誤認逮捕事案の原因分析と再発防止策の実効性について ○ 誤認逮捕事案を受けた第三者委員会の設置検討について ○ 自転車防犯登録の未登録事案を受けた県警察の対応について ○ 防犯アプリの課題と対策及び登録者目標達成に向けた取組みについて ○ 県警察における犯罪被害者等支援の取組について ○ エスコートゾーンの整備の必要性等について ○ 自転車利用者への通行方法周知等について <p>2 常任委員会における質問項目</p> <p>(1) 建設公安委員会での質問（44問）主な質問は下記のとおり</p> <p>【警務部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「人身安全対策・少年課」、「組織構造改革室」設置の狙いについて ○ 定年引上げに伴う時限的増員と今後の採用に向けた取組について ○ 実名報道発表基準、逮捕時の実名公表を控えることの検討について ○ 警察庁舎の盗聴器の調査について <p>【生活安全部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ストーカー規制法改正の概要について ○ ストーカーの検挙件数及び検挙に至らないものへの対応について <p>【地域部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今シーズンの山岳遭難発生状況と外国人の割合について ○ 山岳遭難発生時の対応と消防団等と活動する際の安全確保方策 ○ 聴覚や言語障害がある方の救助要請方法について <p>【刑事部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の刑事部門における犯罪検挙等の実績と今後の取組方針について ○ 捜査手法に自白偏重、重視があるのかその所見 ○ 誤認逮捕を受けた警察内部における検証状況 <p>【交通部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今後の新潟県警における交通安全に向けた取組みについて ○ 新入学期における小学生の事故発生状況と交通安全の取組みについて ○ 県内生活道路の割合と交通実態に合わない交通規制について ○ 自転車に対する反則通告制度の周知啓発について <p>(2) 連合委員会（第2次）での質問なし</p>

公 安 委 員 会 説 明 資 料
令 和 8 年 4 月 8 日
生活安全部生活安全企画課

新潟県警察防犯アプリ「にいがたポリス」の効果的事例について

効 果 的 事 例	<p>【事例①／行方不明者の発見：新潟北署】</p> <p>3月23日、新潟市北区で高齢男性が行方不明となり、新潟北署では行方不明者届を受理後、届出人の承諾を得て、直ちに防犯アプリで配信。</p> <p>翌朝、市民が市内で男性を目撃し、事前に登録していた防犯アプリを確認したところ、手配男性の特徴と一致していたため、警察へ通報。</p> <p>通報を受け、目撃場所付近を中心に警察官が捜索した結果、行方不明者を無事発見し、家族から早期発見について謝辞があった。</p> <p>【事例②／特殊詐欺被害の未然防止：秋葉署】</p> <p>3月25日、秋葉署管内で特殊詐欺の予兆電話が相次いで確認されたことから、同署において注意喚起のため防犯アプリで配信。</p> <p>翌日、秋葉区の60歳代女性方に、郵便会社を名乗る自動音声電話で「荷物を預かっています。詳しくは6を。」等と流れ、その後につながったオペレーターから氏名や家族構成を聞かれ答えた。</p> <p>電話切断後、不安を感じた女性が登録していた防犯アプリを確認したところ、秋葉署管内で同様の手口の前兆電話が連続発生していることを知り、詐欺であると確信したことで警察に通報するに至り、未然防止が図られた。</p>										
ダウンロード数	<p>3月31日現在 19,191人</p> <p>【目標数】運用開始5年までにダウンロード数10万人を目標とする。</p> <table><tr><td>令和8年度</td><td>令和9年度</td><td>令和10年度</td><td>令和11年度</td><td>令和12年度</td></tr><tr><td>50,000</td><td>65,000</td><td>80,000</td><td>90,000</td><td>100,000</td></tr></table>	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	50,000	65,000	80,000	90,000	100,000
令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度							
50,000	65,000	80,000	90,000	100,000							
アプリ周知に向けた主な取組	<ul style="list-style-type: none">○ 県警公式X・Instagramへの掲載○ 各自治体広報誌等への掲載○ テレビ・ラジオ等各種メディア出演による広報○ 各種関係機関・団体等への働きかけ○ 教育委員会、学校への周知広報○ 企業と連携したダウンロードの普及促進○ デジタルサイネージでの広報										

公安委員会説明資料
令和8年4月8日
刑事部刑事総務課
刑事部組織犯罪対策課
生活安全部生活安全企画課

令和8年2月末の犯罪情勢について

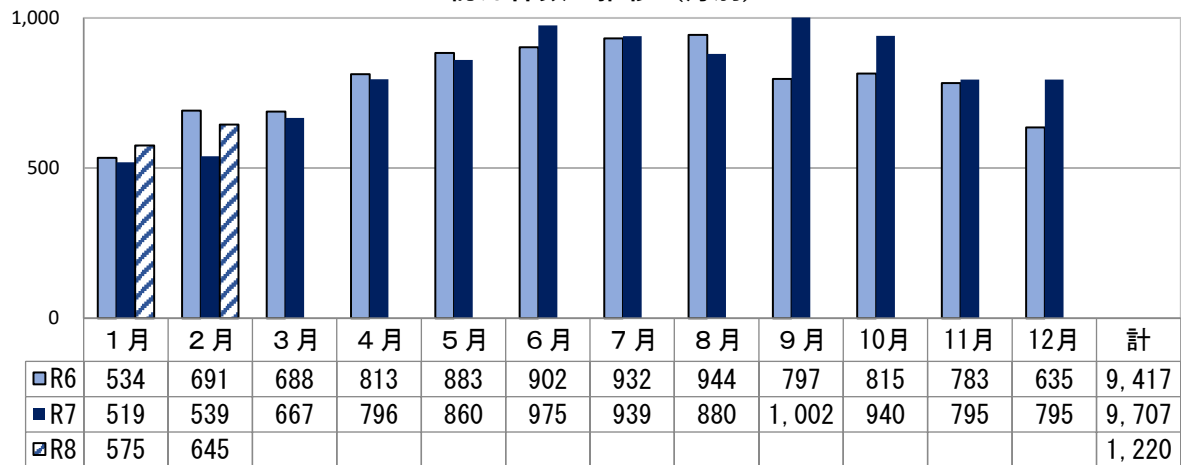
※（ ）内は前年同期比、数値は暫定値

1 刑法犯の概況

(1) 認知状況

- 全刑法犯の認知件数は 1,220 件 (+162 件、+15.3 %)
- 重要犯罪の認知件数は 22 件 (+2 件、+10.0 %)
- 窃盗総数の認知件数は 715 件 (+86 件、+13.7 %)

認知件数の推移（月別）



(2) 検挙状況

- 検挙件数は 861 件 (-143 件、-14.2 %)
- 検挙人員は 524 人 (-3 人、-0.6 %)
- 検挙率は 70.6 % (-24.3 ポイント)

2 罪種別状況

	認知件数		検挙件数		検挙率		検挙人員	
	令和8年 2月末	前年 同期比	令和8年 2月末	前年 同期比	令和8年 2月末	前年 同期比	令和8年 2月末	前年 同期比
全刑法犯	1,220	+162	861	-143	70.6	-24.3	524	-3
重要犯罪	22	+2	31	+6	140.9	+15.9	25	+6
殺人	3	+1	4	±0	133.3	-66.7	3	+1
強盗	3	±0	3	-1	100.0	-33.3	3	-1
放火	3	+1	4	+2	133.3	+33.3	3	+1
不同意性交等	6	+1	7	+2	116.7	+16.7	6	±0
略取誘拐・人身売買	0	-2	1	±0	0.0	-50.0	1	+1
不同意わいせつ	7	+1	12	+3	171.4	+21.4	9	+4
窃盗総数	715	+86	549	-148	76.8	-34.0	284	-4
重要窃盗	71	+1	97	-57	136.6	-83.4	18	+1
侵入盗 ※	65	-4	88	-63	135.4	-83.4	15	-1
自動車盗	3	+2	7	+4	233.3	-66.7	1	±0
ひったくり	2	+2	1	+1	50.0	+50.0	2	+2
すり	1	+1	1	+1	100.0	+100.0	0	±0
上記以外の刑法犯	483	+74	281	-1	58.2	-10.7	215	-5

※侵入盗とは、空き巣、忍込み、事務所荒しなどをいう

3 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の概況

(1) 特殊詐欺の認知状況

- 認知件数は、44件(-5件、-10.2%)
- 被害総額は、2億4,991万円(+7,362万円、+41.8%)
- 当初の接触ツールは、電話30件【68.2%】、メール・メッセージ4件【9.1%】
SNS1件【2.3%】、ポップアップ・ウェブサイト4件【9.1%】、その他5件【11.3%】
- 交付形態は、振込21件【47.7%】、現金手交6件【13.6%】、現金送付1件【2.3%】
電子マネー4件【9.1%】、キャッシュカード手交・窃取8件【18.2%】
その他4件【9.1%】

(2) SNS型投資・ロマンス詐欺の認知状況

- 認知件数は、38件(+18件、+90.0%)
- 被害総額は、2億6,043万円(+4,914万円、+23.3%)
- 当初の接触手段は、ダイレクトメッセージ15件【39.5%】、バナー等広告16件【42.1%】
投稿6件【15.8%】、その他1件【2.6%】
- 交付形態は、振込27件【71.0%】、現金手交2件【5.3%】、暗号資産7件【18.4%】
電子マネー2件【5.3%】

区 分	令和8年(2月末)		令和7年(2月末)		増減	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
特殊詐欺	44	24,991	49	17,629	-5	+7,362
オレオレ詐欺	25	17,832	13	14,258	+12	+3,574
預貯金詐欺	3	608	1	368	+2	+240
架空料金請求詐欺	10	2,210	29	1,578	-19	+632
還付金詐欺	1	228	3	328	-2	-100
融資保証金詐欺	0	0	0	0	±0	±0
金融商品・ギャンブル 交際あっせん・その他	2	3,661	3	1,097	-1	+2,564
キャッシュカード詐欺盗	3	452	0	0	+3	+452
SNS型投資・ロマンス詐欺	38	26,043	20	21,129	+18	+4,914
SNS型投資詐欺	24	16,661	8	13,350	+16	+3,311
SNS型ロマンス詐欺	14	9,382	12	7,779	+2	+1,603

(被害額の単位：万円)

(3) 検挙件数・人員等

- 特殊詐欺の検挙件数は、7件(-9件、-56.2%)
- 特殊詐欺の検挙人員は、3人(-2人、-40.0%)
- SNS型投資・ロマンス詐欺の検挙件数は、2件(+1件)
- SNS型投資・ロマンス詐欺の検挙人員は、0人(-1人)

区 分	件 数			人 員		
	令和8年 (2月末)	令和7年 (2月末)	増減	令和8年 (2月末)	令和7年 (2月末)	増減
特殊詐欺本犯	7	16	-9	3	5	-2
オレオレ詐欺	5	12	-7	3	5	-2
預貯金詐欺	0	2	-2	0	0	±0
架空料金請求詐欺	0	1	-1	0	0	±0
還付金詐欺	2	0	+2	0	0	±0
融資保証金詐欺	0	0	±0	0	0	±0
金融商品・ギャンブル・交際あっせん・その他	0	0	±0	0	0	±0
キャッシュカード詐欺盗	0	1	-1	0	0	±0
SNS型投資・ロマンス詐欺	2	1	+1	0	1	-1
SNS型投資詐欺	2	1	+1	0	1	-1
SNS型ロマンス詐欺	0	0	±0	0	0	±0
助長犯罪	16	21	-5	11	17	-6
口座詐欺	0	0	±0	0	0	±0
犯罪収益移転防止法	16	18	-2	11	17	-6
携帯電話不正利用防止法等、その他	0	0	±0	0	0	±0
組織的犯罪処罰法	0	3	-3	0	0	±0

4 特殊詐欺等に係る被害防止の取組（令和8年2月末）

(1) 声掛け阻止状況

ア 特殊詐欺

	声掛け阻止件数		声掛け阻止金額(万円)	
		前年同期比		前年同期比
総数	26	-2	2,929	+847
金融機関	11	+4	2,809	+1,021
コンビニ等	14	-2	120	-10
その他	1	-4	0	-164

※ その他は、第三者の声掛けにより阻止されたもの

○ 特殊詐欺の

声掛け阻止件数は 26 件
(-2 件、 -7.1%)

○ 特殊詐欺の

声掛け阻止金額は 2,929万円
(+847万円、 +40.7%)

イ SNS型投資・ロマンス詐欺

	声掛け阻止件数		声掛け阻止金額(万円)	
		前年同期比		前年同期比
総数	8	+3	1,295	+961
金融機関	6	+2	1,283	+959
コンビニ等	1	±0	5	-5
その他	1	+1	7	+7

※ その他は、第三者の声掛けにより阻止されたもの

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の

声掛け阻止件数は 8 件
(+3 件、 +60.0%)

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の

声掛け阻止金額は 1,295万円
(+961万円、 +287.7%)

(2) 予兆事案に係る相談の受理状況

ア 特殊詐欺

○ 特殊詐欺の予兆事案に係る相談の受理件数は

1,008 件 (+279 件、 +38.3%)

	欺罔手段に用いられたツール				合計 (前年同期比)
	電話 (前年同期比)	メール (前年同期比)	ハガキ・封書 (前年同期比)	その他 (前年同期比)	
総数	824 (+197)	132 (+86)	14 (+13)	38 (-17)	1,008 (+279)
架空料金	54 (-52)	51 (+8)	14 (+13)	35 (-16)	154 (-47)
オレオレ	759 (+251)	77 (+75)	0 (±0)	1 (-2)	837 (+324)
還付金	10 (-1)	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	10 (-1)
その他の手口	1 (-1)	4 (+3)	0 (±0)	2 (+1)	7 (+3)

※ 欺罔手段に用いられたツールのその他はポップアップ・FAX送信・パソコン修理名目のサポート

※ その他の手口は預貯金・融資保証金・金融商品・ギャンブル・詐欺盗など

イ SNS型投資・ロマンス詐欺

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の予兆事案に係る相談の受理件数は

SNS型投資詐欺 31 件 (+18 件、 +138.5%)

SNS型ロマンス詐欺 18 件 (-13 件、 -41.9%)

合計 49 件 (+5 件、 +11.4%)

	当初接触ツール					合計 (前年同期比)
	フェイスブック (前年同期比)	LINE (前年同期比)	インスタグラム (前年同期比)	マッチングアプリ (前年同期比)	その他 (前年同期比)	
総数	5 (-6)	7 (+4)	8 (+1)	3 (-1)	26 (+7)	49 (+5)
投資	1 (+1)	7 (+5)	5 (+4)	0 (±0)	18 (+8)	31 (+18)
ロマンス	4 (-7)	0 (-1)	3 (-3)	3 (-1)	8 (-1)	18 (-13)

※ その他は、X・TikTok・メール等

【被害防止対策】

- シニア安全強化日における被害防止広報【各署】
- 中学校生徒会会長に対する特殊詐欺被害防止推進員の委嘱【江南】
- デジタルサイネージを活用した被害防止広報【西蒲】
- 国際電話利用休止申込支援の推進【各署】

令和8年3月末現在の交通事故発生概況等について

1 交通事故発生状況（速報値）

●県内（3月中）

	県内	対前年比	
		増減数	増減率
発生件数	167	-15	-8.2%
死者数	2	-2	-50.0%
高齢者	2	+1	+100.0%
構成率	100.0%	+75.0p	
負傷者数	191	-20	-9.5%
重傷者	34	±0	±0.0%
構成率	17.8%	+1.7p	

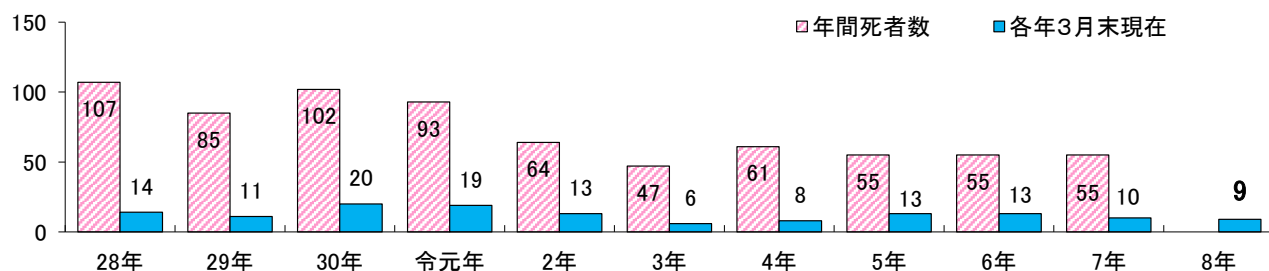
（累計）

	県内	対前年比	
		増減数	増減率
発生件数	606	-14	-2.3%
死者数	9	-1	-10.0%
高齢者	7	+3	+75.0%
構成率	77.8%	+37.8p	
負傷者数	668	-28	-4.0%
重傷者	103	-16	-13.4%
構成率	15.4%	-1.7p	

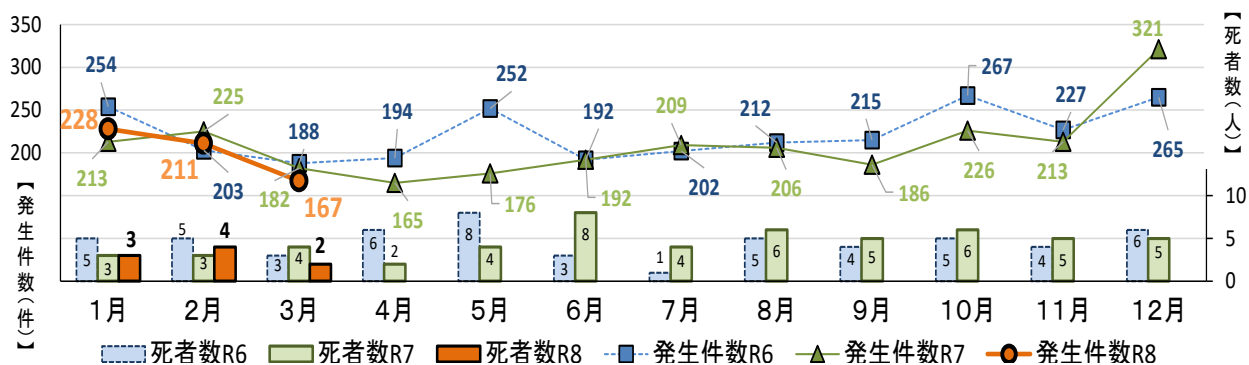
●全国死者数（累計）

	全国	対前年比	
		増減数	増減率
死者数	596	-18	-2.9%
高齢者	343	-8	-2.3%
構成率	57.6%	+0.4p	

2 死者数の年別推移



3 月別発生件数死者数（速報値）



4 3月中の死亡事故発生状況

月日	曜日	時間	発生地	路線	事故概要
2月15日	日	18:10	新潟市北区	市道	軽貨物車の単独事故により、運転していた 78歳男性 が死亡。※計上検討した結果、3月の計上となった。
3月23日	月	10:56	西蒲原郡弥彦村	農道	軽貨物車の単独事故により、運転していた 80歳男性 が死亡。

※ 2月15日発生の交通死亡事故にあつては、捜査の結果、交通事故による死亡事故と特定し、3月に計上した。